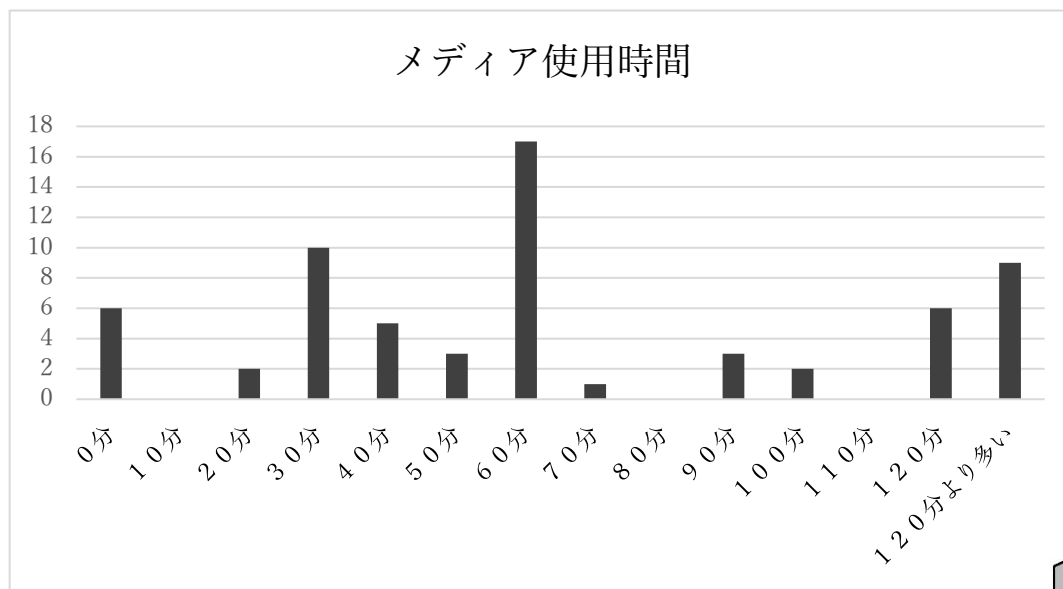


先日、3年生で行った「生活について」のアンケートの中から、今月はメディアについて考えたいと思います。

質問3：メディア使用時間（学校のある日）

メディア（ゲーム・ユーチューブ・動画・スマホ・タブレット）



- ・60分以内が全体の67%（43人）でした。
- ・120分以上が全体の23%（15人）でした。



児童の回答から、60分を超えると自分でメディアを切り上げるのが難しい様子が伺えます。120分以上と回答した児童の中には「起床後からゲームをしている。」「登校前の空いた時間にスマホをしている。」という実態も見られました。

また、60分以内と回答した児童が多かったのは、家の人と「ゲームは1時間まで。」とルールを決め、それを守っている児童が多いのも影響しています。



東小では、木曜日はノーゲームディ

私たちの生活では、メディアはとても便利で必要不可欠の物となっています。一方で子供たちの生活での長時間の使用は、コミュニケーション不足や運動量の減少やゲーム依存と言った新たな課題も生じています。これからの子供たちは、適度なメディアとの使い方について子供たちは学んでいく必要があると感じています。

4月に行った「仙台市生活学習状況調査」では、「平日、テレビやDVDを2時間以上見ている。」子供の割合が2・3年生において仙台市平均より高い割合でした。その後、3年生では保健学習の授業と保護者の皆様の御協力により改善が見られました。

東小では、毎週木曜日をノーゲームディと設定しています。メディアから離れるのは大変なこともかもしれませんが、読書をしたり、親子で会話を楽しんだり、メディアでは得られない充実感や満足感を味わってほしいと思っています。

